

2021年 7月 25日

## 主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会

②石井 秀人兄

奏 楽

祈 祷

②松岡 清枝姉

賛 美

聖歌503番 ひ ぜん せ かい  
～その日全世界が～

ヤベツの<sup>いの</sup>祈り

聖書朗読

ヨハネの<sup>もくしやく</sup>黙示録13章7～10節

特別賛美

①②Cloud By Day&アサリオン／③④Deep River

メッセージ

「忍耐—新たな局面への第一歩」

石井 潤 牧師

献 金

聖歌490番 ～主は今生きておられる～

祝 祷

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

～主イエス神の愛～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆

### 《今週のお知らせ》

★本日<sup>ほんじつ</sup>も礼拝<sup>れいはい</sup>の恵み<sup>めぐみ</sup>を心<sup>こころ</sup>より感謝<sup>かんしゃ</sup>致します。今週<sup>こんしゅう</sup>も主<sup>しゅ</sup>の守り<sup>まも</sup>りと祝福<sup>しゅくふく</sup>を祈<sup>いの</sup>ります！

☆今週<sup>こんしゅう</sup>の祈り会<sup>いのかい</sup>は ○早天<sup>そうてん</sup>祈<sup>き</sup>祷<sup>とう</sup>会<sup>かい</sup>：明<sup>みょう</sup>朝<sup>ちよう</sup>6時<sup>じ</sup>。◎祈<sup>き</sup>祷<sup>とう</sup>会<sup>かい</sup>：木曜<sup>もくよう</sup>朝<sup>あさ</sup>10時半<sup>じはん</sup>～、

夜<sup>よる</sup>7時半<sup>じはん</sup>～（大和<sup>やまと</sup>の祈<sup>き</sup>祷<sup>とう</sup>会<sup>かい</sup>に参<sup>さん</sup>加<sup>か</sup>）。○準<sup>じゅん</sup>備<sup>び</sup>祈<sup>き</sup>祷<sup>とう</sup>会<sup>かい</sup>：土曜<sup>どよう</sup>夜<sup>よる</sup>8時<sup>じ</sup>。

★来週<sup>らいしゅう</sup>も日曜<sup>にちよう</sup>礼拝<sup>れいはい</sup>を大切<sup>たいせつ</sup>にいたしましょう！〈司<sup>し</sup>：白川<sup>しらかわ</sup>兄<sup>にい</sup>／祈<sup>いの</sup>：石井<sup>いし</sup>兄<sup>にい</sup>〉。

### ☆一年に一回聖書を完読できる！Bible Reading Plan〔7/25－8/1〕

| Date | 日        | 月       | 火      | 水       | 木      | 金       | 土      | 日       |
|------|----------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
| 旧約   | ヨブ 19-21 | 22-26   | 27-30  | 31-33   | 34-36  | 37-39   | 40-42  | 詩篇 1-6  |
| 新約   | 使徒 24    | 25:1-12 | :13-27 | 26:1-18 | :19-32 | 27:1-26 | :27-44 | 28:1-16 |
| チェック | 〇〇〇〇     | 〇〇〇〇〇〇  | 〇〇〇〇〇  | 〇〇〇〇    | 〇〇〇〇   | 〇〇〇〇    | 〇〇〇〇   | 〇〇〇〇〇〇〇 |

## 「忍耐—新たな局面への第一歩」

～マイナスと見えることも大きなプラスへの第一歩～

わたし 13 私たちはさらに、様々な問題や困難に直面した時でさえ喜ぶことができる。それは忍耐を学ぶのに役立つからだ。4 辛抱強さによって、私たちの人格は筋金入りにされ、ひいては神への信頼を深めるのだ！こうしてついに、私たちが抱く希望は、不動の確信となる。5 そうなった時、どんなことが起ころうとも失望落胆せず、万事が益だとわかる。それは、神がどんなに深く愛してくれているか、わかっているからだ。私たちは、そのあたたかい愛を全身で感じている。それは、神が与えてくれる、神の霊が私たちの心を、神の愛で満たしてくれているからだ。」ローマ人への手紙5章3—5節（アライブ訳）

東京オリンピックがよいよ開幕しました。本当に大変な中でしたが、どうにか開幕出来て良かったです。選手たちは205か国からの参加、史上最多の競技数でもあるとのこと。本当によくスタートできたと感じます。選手たちもどんな思いで入場したのだろうかと考え、それぞれみんな闘いを覚えながらの参加だっただろうと思います。選手村でも、PCR検査を毎日のように行うことで、陽性者も次々に出ています。それはある意味で仕方のない状況なのだと思います。こんな状況で開催するからには、陽性者も、その関係者で濃厚接触者もいるわけなので、拡大もしてしまう恐れは十分にあるでしょう。そんな手かせ足かせのような不自由な状況でも行うということなので、最後まで全うして欲しいと願います。

教会には様々なニュースレターが届きます。月末になるとそれも一段と増えます。アルゼンチンからは宣教師の在原先生からのニュースレター。アルゼンチンも、また、先生方のおられる地域でもコロナによる感染、医療崩壊、経済的な混乱も起こっているとのこと。しかし、だからこそ、教会は原点に返り、熱い礼拝と祈り会を行い続ける。その原点に立つことが必要であるということでした。また、中国からはいのちの水計画のニュースレター。中国でもコロナの問題はありますが、それ以上にクリスチャンたちに対して、厳しい取り締まりの状況があり、ネットでの礼拝もできないようにするために、クリスチャンの使うアカウントを抹消されてしまうという検閲がなされているとのこと。そのために、ネット礼拝ができず、否が応でも、危険も伴いますが、直接出かけて行って礼拝に参加するということです。それは家の教会、無認可の教会の現状です。また、外国から来ているクリスチャン、隠れて宣教している人たちもビザを取得できずに、伝道地に戻ることができない状況があるとのこと。それでも、どうにか現地にいるクリスチャンたちに連絡して、励ましているということ。忍耐の上に忍耐を積み上げる状況が続いています。私たち日本人も同様です。岩なるイエス様に何が何でも従っていく。信じてお互いのために祈り続けていく。そして、神様の偉大な希望に導かれることを確信します！